

ひとつのものの かけらにも

うたのところが いきづいてゐる

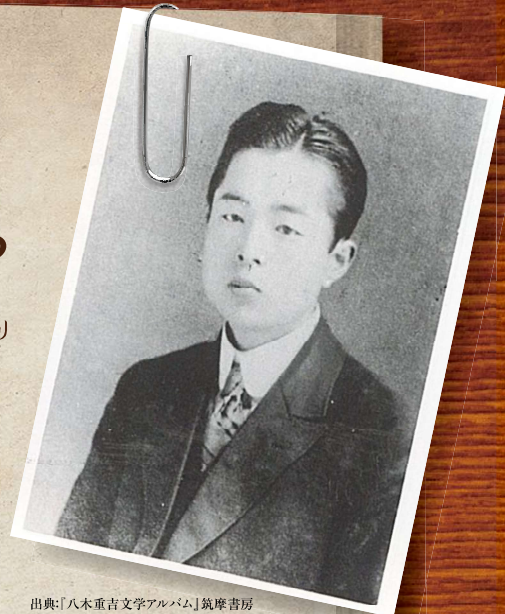
「欠題詩群(二)」大正13年10月編 より

企画展

詩人 八木 重吉

— 詩こそは かなしきよろこび —

出典:「八木重吉文学アルバム」筑摩書房



会 期 2026年11月1日(日)～12月11日(金)の公開日

公 開 日 日・火・水曜日(木・金・土曜日はホール使用のない場合公開)
午前9時30分～午後4時30分(最終入館は午後4時)

入 館 料 一般300円 / 小・中・高校生100円

展示内容 八木重吉の自筆原稿や写真等を公開
(詩集『秋の瞳』、詩集『貧しき信徒』、書簡、日記など)



八木重吉が描いた絵



特別コンサート 八木重吉の詩を歌う

日時 2026年11月23日(月・祝)
午後2時開演(午後1時開場)

曲目 石桁真礼生: 歌曲集「秋の瞳」
畑中良輔: 八木重吉による五つの歌
木下牧子: 歌曲集「秋の瞳」
松下倫士: 歌曲集「うつくしいもの」
稲室来実: 八木重吉の詩による四つの唄
(奏楽堂日本歌曲コンクール第31回作曲部門第1位受賞作品)
トーク: 木下牧子

八木重吉と歌曲集「秋の瞳」について(予定)

※演奏順未定 ※開場時と休憩時に企画展もご覧いただけます。

出演 ソプラノ: 櫻井愛子、谷原めぐみ
松岡多恵
テノール: 布施雅也
バリトン: 田中雅史
ピアノ: 大野真由子、清水 史
高木由雅、松下倫士
森 裕子
トーク: 木下牧子

入 場 料 2,000円(全自由席)
※未就学児の入場はご遠慮ください。
チケット
取り扱い 9月30日(水)午前10時より販売開始

インターネットでの販売 ●東京コンサーツ オンラインチケットサービス <https://www.confetti-web.com/TOKYO-CONCERTS>
●チケットぴあ [https://t.pia.jp/classic/\(Pコード:337-188\)](https://t.pia.jp/classic/(Pコード:337-188)) ※セブンイレブン店内のマルチコピー機での購入も可能です。

電話予約販売 ●カンフェティチケットセンター 050-3092-0051(平日午前10時～午後5時)

窓口販売 ●台東区立旧東京音楽学校奏楽堂(窓口販売のみ)

※催事の日程及び内容は、予告なしに変更になる場合があります。

会場 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂(東京都台東区上野公園8-43) ※駐車場・駐輪場はございません。※歴史的建造物のためエレベーター・エスカレーターは設置されていません。

主催 公益財団法人台東区芸術文化財団 後援 台東区 展示協力 八木重吉記念館、町田市民文学館ことばらんど、東邦音楽大学図書館

コンサート制作協力 東京コンサーツ お問い合わせ 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂 ☎ 03-3824-1988 🌐 <https://www.taitogeibun.net/sougakudou/>



八木重吉が生前に発表した詩集『秋の瞳』の序文には、次のような一節があります。

「これを、読んでくださる方の胸へ捧げます。そして、私を、あなたの友にしてください。」

戦後、日本の音楽界を牽引した石桁真礼生や畑中良輔たちは、重吉の詩を「心の友」として愛読し、歌曲を作曲しました。後続の作曲家たちも、重吉の詩に魅せられ、現代に至るまで多くの歌曲が作曲されています。旧東京音楽学校奏楽堂で開催される演奏会でも、八木重吉の詩をもとに作曲された歌曲が取り上げられ、彼の詩を歌曲として耳にする機会が多くあります。

今回の特別事業では、世代を超えて音楽家を魅了し続ける「詩人・八木重吉」に焦点を当て、企画展と特別コンサートを開催し、その魅力に迫ります。

八木重吉 (1898~1927)

明治31年(1898)2月9日、東京府南多摩郡堺村相原大戸で代々農業を営む八木家の次男として生まれた。学生時代の成績は優秀で、特に英語が得意であった。また、この頃に教会で洗礼を受け、生涯にわたってキリスト教への篤い信仰を持ち続けた。東京高等師範学校卒業後は兵庫県に赴任し、英語教師として教鞭をとった。その間、文通を続けていた島田とみと結婚、本格的に詩作に励むようになる。千葉県東の中学校に転任後、詩集『秋の瞳』が刊行され、詩人としての歩みがこれから大きく開かれようとする矢先、病に倒れ29歳で亡くなった。

- 趣味：読書、散歩、テニス
- 好きなもの：とろろ汁、コロッケ、ココア、妻の歌声



特別コンサート 出演者プロフィール



櫻井 愛子 (さくらい あいこ) / ソプラノ

宗教曲と日本・ドイツ歌曲が専門。東京藝術大学大学院及びウィーン国立音楽大学大学院修士課程リート・オプティオ専攻修了。令和4年度奏楽堂日本歌曲コンクール第1位・木下記念賞(金)・中田喜直賞、第93回日本音楽コンクール第2位・聴衆賞、第24回ライプツィヒ・J. S. バッハ国際コンクール第5位他多数受賞。AKIYAMA Quartet、藝大卒姉妹デュオ AINANAメンバー。公式ウェブサイト: aikosakurai.com



谷原 めぐみ (たにはら めぐみ) / ソプラノ

香川県出身。大阪教育大学卒業。東京藝大大学院(オペラ)修了。イタリア声楽コンクールソプラノ賞。藤沢オペラコンクール1位。奏楽堂日本歌曲コンクール第1位。「セビリアの理髪師」ロジーナ。「魔笛」パミーナ。「フィガロの結婚」伯爵夫人。「椿姫」ヴィオレッタ。「トゥーランドット」リュージュ。「マクベス」マクベス夫人。ベートーベン第九ソリスト他。香川県芸術選奨受賞。よんで芸術文化奨励賞受賞。二期会会員。毎週月曜19時~のBS日テレ「こころの歌」出演中。国立音楽大学、桜美林大学、日本大学芸術学部、非常勤講師。



松岡 多恵 (まつおか たえ) / ソプラノ

東京藝術大学、同大学院修士課程、博士後期課程を修了し、日本歌曲の演奏研究で博士号(音楽)を取得。長野羊奈子賞、毛利準賞、三菱地所賞を受賞。令和5年度奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第2位および木下記念賞銀メダル。また、東京二期会オペラ研究所58期マスタークラスを修了。これまでに《奥様女中》《ラ・ボエーム》《ロベール・デヴュー》《不思議の国のアリス》等のオペラに主要な役として出演、またベートーヴェン《交響曲第9番》にてソリストを務める。横浜市民広間演奏会、二期会会員、洗足学園音楽大学非常勤講師。



布施 雅也 (ふせ まさや) / テノール

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修士課程修了。第15回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第1位ならびに中田喜直賞受賞。新国立劇場、日生劇場、東京室内劇場などのオペラ公演に出演。木下牧子作曲のオペラ「陰陽師」(2025年初演)に安倍晴明役で出演。2027年9月の再演にも同役で出演予定。日本語による創作オペラにも積極的に関与している。また、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」などのソロを務める。桐朋学園芸術短期大学准教授、聖徳大学音楽学部講師。日本声楽アカデミー会員。



田中 雅史 (たなか まさふみ) / バリトン

東京藝術大学大学院声楽専攻を首席修了、大学院アカンサス音楽賞、小川尚子賞を受賞。ウィーンにて短期研修を積む。第34回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第1位、中田喜直賞、木下記念賞(金)受賞。第93回日本音楽コンクール声楽部門第3位受賞。《第九》、《メサイア》、《マタイ受難曲》、《ヨハネ受難曲》等でソリストを務める。オペラでは新国立劇場(小倉の煙突掃除)にてデビューし、同じく新国立劇場《セヴィリアの理髪師》、《ウェルテル》にてカバーキャスト等を務める。パッパ・コレギウム・ジャパン声楽メンバー。



大野 真由子 (おおの まゆこ) / ピアノ

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、同大学院音楽研究科修士課程ピアノ専攻修了。大学卒業時、成績優秀者に与えられる同声会新人賞及び読売新人賞受賞、而新人演奏会出演。第13回吹田音楽コンクール第1位等受賞。大阪センチュリー交響楽団(現・日本センチュリー交響楽団)、藝大フィルハーモニア等共演。室内楽・伴奏ピアニストとしてレコーディング等ジャンルを問わず多方面にて活動、共演者からの信頼も厚い。現在、東京藝術大学音楽学部非常勤講師および聖徳大学音楽学部講師。



清水 史 (しみず ふみ) / ピアノ

東京都出身。桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科2年修了。ウィーン国立音楽大学大学院歌曲伴奏科にて研鑽を重ねる。第9回横浜国際音楽コンクール一般A部門第1位。第33回奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞。これまでに桐朋学園大学声楽科及び指揮科嘱託伴奏員を務める。二期会公演「イオランタ」「ルル」等、オペラ公演に音楽スタッフとして携わるなど、声楽・合唱伴奏を中心にアンサンブルピアニストとして精力的に活動している。特定非営利活動法人Vivid Opera Tokyo理事。



高木 由雅 (たかき ゆか) / ピアノ

東京藝術大学ピアノ科卒業。全日本学生音楽コンクール西部大会高校の部第1位。東京文化会館推薦音楽会に合格し同演奏会出演。宮中の桃華楽堂にて御前演奏を行う。奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞二度受賞。ラファエル・フビアン協奏曲第2番及び、リスト・ピアノ協奏曲第1番をオーケストラと共演。オペラのコレペティートルとしての仕事のみならず、歌曲の分野にも造詣が深く、そのレパートリーは、伊、独、仏、日本の作品に及んでいる。現在、東京藝術大学非常勤講師、二期会ピアニスト、日本フォーレ協会、日本演奏連盟会員。



松下 倫士 (まつした ともしと) / 作曲・ピアノ

東京藝術大学大学院修士課程作曲専攻修了。東京音楽大学大学院修士課程伴奏科修了。これまでに日本交響楽振興財団第29回作曲賞、第22回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第2位、2012年奏楽堂日本歌曲コンクール第19回作曲部門(一般部門)入選など多数受賞。作曲家として吹奏楽やアンサンブル作品が全国各地で演奏されているほか、カワイ出版より歌曲集や合唱組曲なども出版されている。ピアニストとして数多くの演奏家と共演も多く、高い信頼と評価を得ている。洗足学園音楽大学、東京音楽大学講師。



森 裕子 (もり ゆうこ) / ピアノ

東京藝術大学附属高校、同大学を経て、同大学院修士課程ピアノ専攻修了。シュトゥットガルト音大でコンラート・リッター氏にソロと歌曲伴奏法を学ぶ。チューリッヒ国際マイスタークラスでは、ブッフビンダー氏に師事。これまでにソロ活動では4回のリサイタルを開催。声楽や器楽の共演ピアニスト及び室内楽での活動や、邦人作曲家作品の初演にも数多く携わっている。第12、14、15回奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞。第75、87回日本音楽コンクール木下賞(共演賞)。谷 康子、中山靖子、田辺 緑の各氏に師事。東京藝術大学非常勤講師、日本演奏連盟会員。



木下 牧子 (きのした まさこ) / 作曲・トーク

作曲家。東京生まれ。オペラ、管弦楽、吹奏楽からピアノ曲までの活動は幅広く、特にヴァラエティ豊かな声楽作品は抜群の人気を誇る。東京藝術大学作曲科首席卒業、同大学院修了。日本音楽コンクール作曲部門(管弦楽の部)入選、日本交響楽振興財団作曲賞入選、三菱UFJ信託音楽賞奨励賞受賞。主要作品に、オペラ「陰陽師」、ピアノ・コンチェルト、合唱と管弦楽のための「たひようオルガン」、吹奏楽のための「GOTHIC」他。出版、CD多数。奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門審査委員。大阪芸術大学客員教授。

台東区立旧東京音楽学校奏楽堂へのアクセス



- JR「上野駅」公園口：徒歩約10分
- 京成線「上野駅」：徒歩約15分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」：徒歩約15分
- 台東区循環バス(東西めぐりん)「旧東京音楽学校奏楽堂」：徒歩約1分

建物・展示公開日

11月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	12月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4	5
	8	9	10	11	12	13	14		6	7	8	9	10	11	12
	15	16	17	18	19	20	21		13	14	15	16	17	18	19
	22	23	24	25	26	27	28		20	21	22	23	24	25	26
	29	30							27	28	29	30	31		

※11月23日(月)・29日(日)・12月13日(日)は、コンサート来場者のみ展示をご覧いただけます。
11月23日(月)特別コンサート「八木重吉の詩を歌う」
11月29日(日)日曜特別コンサート
12月13日(日)N響シリーズ「ブランドンブルク協奏曲全曲演奏会」